

日本比較文化学会中部支部第8回大会案内

- I. **大会日程** 2015年9月27日(日)
- II. **大会会場** 椋山女学園大学星が丘キャンパス
文化情報学部メディア棟001教室
- III. **大会スケジュール** 13:00～16:45 (※敬称略)

- ・12:30～ 受付
- ・12:55～13:00

○**開会のあいさつ** 澤田敬人(静岡県立大学・中部支部長)

第8回支部大会実行委員長：樋口謙一郎(椋山女学園大学)
総合司会：白鳥絢也(星槎大学・中部支部副支部長)

【第1部】(13:00～13:50)

○**基調講演**

13:00～13:30

「多文化共生—これまでとこれから—」

津村公博(浜松学院大学現代コミュニケーション学部教授・中部支部副支部長)

13:30～13:50 討論

【第2部】(14:00～16:40)

○**自由研究発表**(一人発表20分+質疑応答10分)

司会：川口雅也(浜松学院大学・中部支部副支部長)
白鳥絢也(星槎大学・中部支部副支部長)

・ 16:40～16:45

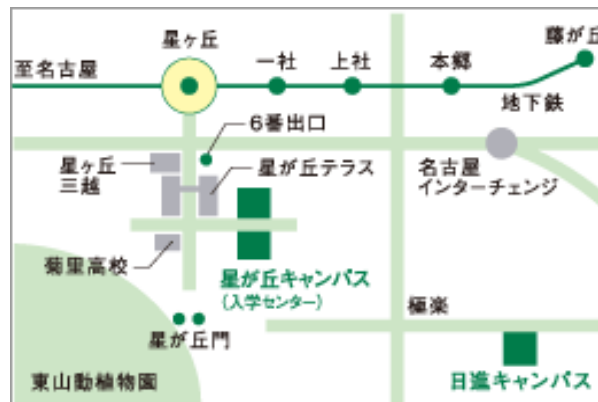
○閉会のあいさつ 安藤雅之（常葉大学大学院・中部支部副支部長）

○懇親会（17:30 頃～19:30）

【会場】（名古屋駅近くの予定で、中部支部長の先導により会場へ移動します。）

IV. 会場へのアクセス

相山女学園大学星が丘キャンパス・文化情報学部メディア棟
〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町 17 番 3 号
電話 052-781-1186（代）



交通案内：地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩5分

※案内図 <http://nyushi.sugiyama-u.ac.jp/campuslife/access.html> より転載

基調講演

梶山女学園大学文化情報学部メディア棟 001 教室 (13:00～13:30)

「多文化共生—これまでとこれから—」

津村公博 (浜松学院大学現代コミュニケーション学部教授・中部支部副支部長)

趣旨：津村先生は、静岡県西部に住む南米日系人の暮らしに係る調査研究を長年実施なされ、その結果を踏まえて多数の支援事業を主導なされるとともに、子どもから大人へと成長する日系人のアイデンティティを深く掘り下げる映画の監督をお勤めになっている。その先生から、我が国におけるこれまでの多文化共生の諸施策を振り返り、今後の展望を述べていただく。また、比較文化学において多文化共生を研究することの意義を明らかにするために、基調講演後の討論を予定している。

13:30～13:50 討論 澤田敬人 (静岡県立大学・中部支部長)

自由研究発表

椋山女学園大学文化情報学部メディア棟 001 教室 (14:00～16:40)

司会：川口雅也（浜松学院大学）・白鳥絢也（星槎大学）

14:00～14:30

「カンボジアの古典舞踊にみる伝統文化教育の位置づけ」

大矢隆二（常葉大学）・安藤雅之（常葉大学大学院）

14:30～15:00

「新渡戸稲造と女子教育」

小林竜一（早稲田大学国際言語文化研究所招聘研究員）

15:00～15:30

「移りゆく女性たちの表象—小説に描かれた女性像から見えるもの—」

水町いおり（中京大学・愛知学院大学非常勤講師）

15:30～15:40 休憩

15:40～16:10

「カンボジアの学校教育と教員養成に関する考察」

安藤雅之（常葉大学大学院）・大矢隆二（常葉大学）

16:10～16:40

「「留学研究」の比較的考察」

樋口謙一郎（椋山女学園大学）

※発表時間は研究発表 1 件につき 30 分（うち発表 20 分、質疑応答 10 分）です。

研究発表要旨

① 大矢隆二（常葉大学）・安藤雅之（常葉大学大学院）

「カンボジアの古典舞踊にみる伝統文化教育の位置づけ」

カンボジアの初等教育において、古典舞踊をもとにした伝統文化教育の現状と課題を明らかにするとともに、教育活動の観点から、カンボジア国家の発展に努める人間の育成について考察する。

② 小林竜一（早稲田大学国際言語文化研究所招聘研究員）

「新渡戸稲造と女子教育」

英文著作『武士道』の著者として知られる新渡戸稲造は、婦人の地位向上に尽力したフェミニストであった。本発表ではフェミニストとしての新渡戸の姿を包括的に捉えてみたい。

③ 水町いおり（中京大学・愛知学院大学非常勤講師）

「移りゆく女性たちの表象—小説に描かれた女性像から見えるもの—」

本発表では、フランス 19 世紀の文学小説に描かれた女性たちを取り上げ、王政復古（1815-1830）、七月王政（1830-1848）、第二共和政（1848-1852）、第二帝政（1852-1870）と、目まぐるしく変化するフランスの社会情勢と女性たちの描かれ方の間にいかなる関連性があるのかを分析する。

④ 安藤雅之（常葉大学大学院）・大矢隆二（常葉大学）

「カンボジアの学校教育と教員養成に関する考察」

今日、目覚ましい発展を遂げつつあるカンボジアの学校教育の現状や教員養成における課題を、教育制度や国立教育大学で学ぶ学生の意識等から分析・解明することを目的とする。

⑤ 樋口謙一郎（椋山女学園大学）

「「留学研究」の比較的考察」

本研究発表では、海外留学という営為が今日いかなる観点・目的・手法により研究され、いかなる結果・方向性が見出されているかを検討し、研究分野としての「留学研究」の可能性について海外の動向との比較を踏まえて考察する。